

2023年度 ニチイキッズ吉成保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月12日（金）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨説明し、実施した
保育施設の評価	評価日	2024年2月27日（火）
	実施方法	話し合いにより園全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」を職員間で共通理解し保育内容を考えいきいき、わくわく遊びを楽しむことができるように意識した。今後も子どもの発達段階をとらえ、保育の立案・実践・評価・改善に取り組んでいきたい。
子どもの発達援助	一人ひとりの子どもと丁寧にかかわり、思いに寄り添い個々を大切に保育を心がけてきた。また、子ども達の発達段階を見極めじっくり遊び込み、発展させることができる環境設定を心がけた。各年齢の遊びを保障する時間や環境の工夫を今後もしていきたい。
保護者に対する支援	日々、保護者とのやりとりを大切に、保護者の相談に丁寧に応え子どもの姿や成長を共に喜び合ってきた。保護者や地域の方への発信はホームページを活用し配信した。今後も、保護者や地域の方に寄り添っていただける支援や情報を発信していきたい。
保育を支える組織的基盤	一人ひとりの子どもの発達段階を職員間で共有し、全職員で連携を取りながら丁寧にかかわる保育を実践した。今年度は、多くの研修に参加し学びの機会を持ち、それぞれが報告を行いスキルアップに努めた。次年度も、積極的に研修に参加し職員の資質向上に努めていきたい。

総評
子ども一人一人の思いに寄り添い、園が安心して過ごせる場所となるようにゆったりと関わり、連携を取りながら個々の発達段階を把握し理解したうえで保育計画・実践した。発達に合わせて「やってみよう」と満足するまで遊び込める遊びの内容や環境を工夫しながら保育を行ってきた。次年度も、子どもの姿や発達を捉えた遊びを充実させていきたい。次年度は、保護者とつながりが持てる行事や参観日等を行い、保護者同士の交流の機会をつくってきたい。